

日滝小やんしゃ



笑顔いっぱい 日滝祭



11月25日(金)、子どもたちが楽しみにしていた児童会まつり「日滝祭」が行われました。日滝小では例年6年生が、「1～5年生を楽しませよう!」と、各委員会で自分たちの委員会の活動にちなんだアトラクションを考え、準備します。当日は6年生がホストとして運営し、1～5年生がゲストとしてアトラクションのゲームやクイズを楽しみ、ポイントを獲得して競います。コロナ感染レベルが高いことから学年が混じって活動することを避け、1校時は1・2年生、2校時は3・4年生、3校時は5年生が学級毎に4人程度のグループを作り、各アトラクションを回りました。

どの委員会もアイデアいっぱいの企画で、訪れる1年生から5年生はみんな笑顔で楽しそうにチャレンジしていました。運営する6年生も自分の仕事に責任を持って取り組む姿や下の学年の子に優しく説明する姿が見られ、最高学年として頼もしさを感じました。

1～5年生の子ども達は、6年生の立派な姿を見て、学ぶことが多かったのではないかと思います。6年生のみなさんありがとうございました。

委員会名	アトラクション
本部	学校クイズ・案内
代表	アルミ缶探しお化け屋敷
清掃	分別シュート 障害物よけぞうきんレース&クイズ
体育	障害物レーーース
図書	本の展開当てクイズ
新聞掲示	ニュース探し
飼育栽培	シルエット、海の生き物探し
給食	給食ボーリング&給食さがし
保健	ばい菌を倒せ&保健室クイズ
放送	放送マスターになろう クイズ・早口言葉・かますに言えるかチャレンジ
JRC	ベルマーク宝探し

児童会キャラクター ヒッキーも登場



保健室クイズ



ニュースさがし

ばい菌を倒せ



待ち時間も工夫がいっぱい



分別シュート



障害物レーーース



～11月の学校行事から～

4年生：社会見学 11/11（越家・小田切家・まゆぐら・傘鉾会館）

4年生は、社会科の「地域に貢献した人々」の学習で、須坂市の製糸業に貢献した越寿三郎さんについて学んできました。そのまとめとして、11日、現地学習に出かけました。製糸業を中心に、電力、鉄道、銀行など様々な事業を興して、須坂市の発展の礎を築いた越寿三郎さんの残した物を実際にみたり、まゆぐらではまゆから糸取り体験もしたりして、製糸業や越寿三郎さんにより深く思いを寄せる一日となりました。



3年：食ですこやか 親子でクッキング 11/15 11/16

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、親子でのクッキングは行わずに、子どもたちだけで1時間の授業を受けました。朝ご飯の大切さや栄養バランスの良い食事について学び、本物そっくりにつくられた包丁で切る練習もしました。各家庭で「お味噌汁」を親子で作ることが宿題として出され、子ども達は張り切っていました。



P T A 人権学習推進部の皆さんによる

読み聞かせ・DVD視聴

なかよし旬間中にP T A 人権学習推進部の皆さんによる読み聞かせがありました。

1年：「となりのたぬき」、2年：「にんげんごみばこ」、3年：「どんなかんじかな」、4年「かべのむこうになにがある？」という本を読み聞かせていただきました。また5・6年は、DVD《「え？、これも人権」》を視聴しました。

「なかよし」や「人権」に対して意識を深めるよい機会となりました。P T A 人権学習推進部の皆さんありがとうございました。



資源物回収ありがとうございました

第2回目のP T A 資源物回収を11月19日（土）に実施しました。今回も多くの地域の方々にご協力をいただいて、たくさんの新聞紙、雑紙、段ボールが集まりました。共選所では6グループに別れてローテーションをしながら作業をしました。車の誘導、車から降りてテーブルに置く、テーブルからコンテナへ、コンテナに積むなど、分担をはっきりさせて、大変能率よく行うことができました。保護者の皆様とも、一緒にいい汗をかいて、楽しく作業することで、日滝小を思う気持ちを共有できた気がいたしました。

P T A 役員の皆様はじめ、保護者の皆様、地域の方々、ご協力ありがとうございました。



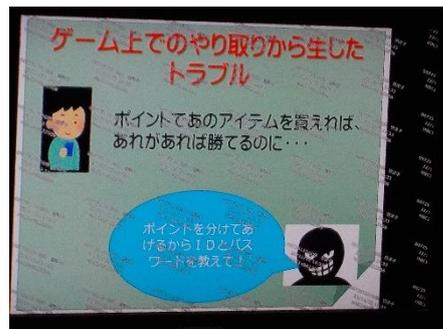
PTA 講演会 「情報社会に生きる子どもたちと親の覚悟」

11月22日の授業参観・PTA講演会・懇談会に、たくさんの保護者の皆様にご来校いただきありがとうございました。PTA講演会では長野県警察本部 生活安全部 人身安全・少年課 スクールサポーター 山田恵津子さんに「情報社会に生きる子どもたちと親の覚悟」というテーマでお話いただきました。

子ども達がネット社会で加害者にも被害者にもならないために、親も子どももネットに潜む危険を知り、正しく使ってほしいという内容でした。

スマホもタブレットも便利な道具だが、落とし穴がいっぱいあること、ラインは韓国アプリで、もしトラブルが起きたら簡単には解決できないこと、写真や動画は簡単に場所や人物が特定されてしまうこと（瞳に映ったビルや町の様子から住所も特定できるということ）、個人情報の流出がストーカー行為にむすびつくこともあること、ネットの社会にはなりすましがたくさんあること、子どもが課金して高額な請求をされた事例もあること、親の古いスマホにあったアプリから小学校4年生の少女の誘拐事件が起こったこと、ゲームのポイントあげるからとIDやパスワードを要求されることもあること、ネットの中では顔が見えないのでチャットでも強い言葉が使われたり、仲間外しやいじめの温床になったりすることなどなど、ドキッとするお話がたくさんありました。

トラブルに巻き込まれないためには、親がスマホやゲームなどの知識をつけること（ゲームのCEROマークの年齢制限も何のために付いているか正しく理解）フィルタリングを設定すること、親子でのルールを作ること（使用時間・使用場所・課金について、自分や友達の画像は絶対にネットに載せない）、困ったときは親にすぐに相談すること、親は相談しやすい環境をつくること、自分が書き込まれたらいやだなと思うことは書き込まないなどが大切だと教えていただきました。この講演会を機会に、ぜひ、子ども達とスマホやタブレットなどの使い方についておうちで話し合ってください。



6 学年全国学力・学習状況調査の結果

4月19日に行った 全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせします。

教科	結果
①国語	<p>【平均正答率は、全国の平均を下回っている】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県・全国の平均と比べると「言語事項」について、県・全国の平均を若干下回っている。「話すこと・聞くこと」と「読むこと」「書くこと」の観点において、下回っている。 ・文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けるといふ、記述式の問題での無回答が多かった。 ・問題文が長文となる問題では無回答や誤答が多い。 ・文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文章を整えるという短答式の問題の正答率が低かった。
②算数	<p>【平均正答率は、全国の平均を下回っている】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「知識・技能」「思考・判断・表現」の観点において下回っている。領域別では「数と計算」「変化と関係」「データの活用」において県・全国の平均をやや下回り、「図形」では、大きく下回っている ・無回答の児童の割合はそれほど多くなく、問題に取り組むことができていた。 ・基礎的な計算問題では全国を上回っていたが、応用問題では下回っている問題があった。 ・図形の問題では、どの問題も県・国の平均を下回っていた。

③理科	<p>【平均正答率は、全国の平均を下回っている】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「知識・技能」「思考・判断・表現」の観点において下回っている。領域別では、「エネルギー」「生命」「地球」を柱とする領域については下回っている。「粒子」を柱とする領域が大きく下回っている。 ・記述式の問題での無回答率が高かった。 ・実験結果や観察した複数の内容などの情報を分析し、記述して解答する問題での正答率が低かった。 ・「メスシリンダー」の名称を答える問題の正答率が低かった。
-----	---

学力向上に向けての今後の取り組み

<p>【国語】</p> <p>☆記述式の無回答が目立つことや、文章を整えて書くことに課題があることから、文章を書く力をつけていく。日頃の授業の中で、短い文章を読んで感想を書いたり、授業の振り返りを文にまとめたり、決まりに従って書くなど、自分の考えを書く機会を設けるようにしていく。</p> <p>☆宿題等で教科書以外の文章を読んで、読み取っていく機会をとる。</p> <p>☆低学年の段階から基礎的な力をつけていくため、MIMに取り組む。</p> <p>☆構成を捉える力を高めるために、新聞記事やコラムを読んで要旨をまとめるなどの課題に継続的に取り組んでいく。</p> <p>【算数】</p> <p>☆算数の問題ではあるが、問題文の文章量や、処理しなければならない作業の多さなどが、児童にとっての大きなハードルとなっている。何を求められているのか印をつけたり、文中のことを図などに示しながら考えたりしていくなど、問題を解くときのコツを日頃から身につけていく。</p> <p>☆単なる数字の操作ではなく、量感を働かせたり、日常生活の中の場面と結びつけて考えたりするような授業を行っていく。具体物を使って量感を実感できるようにしながら、数量感覚を高めていく。</p> <p>☆図形や割合、単位量あたりなど正答率の低い単元は、少人数学習などを計画的に行っていく。</p> <p>☆繰り返しの指導を行い、1回で理解できなかった問題をやり直して補っていく。</p> <p>☆ドリルや100ます計算などを継続的にを行い、正確な処理力をつけ定着を図る。</p> <p>【理科】</p> <p>☆基礎的内容の定着のため、定期的にテストなどを行い、既習内容を振り返るようにする。</p> <p>☆実験結果などの分析をする力を高めるため、予想→実験→結果→考察の流れを自分が主となって行うような授業展開を大切にしていく。</p> <p>☆複数の資料を読み取って考えたり、必要な情報のみを抜き取ったりすることが苦手な児童が多くいると考えられる。自分の興味のあることについて調べ、プレゼンテーション形式で発表するなど、必要な資料を選び出す力を高めるような活動を位置づける。</p>
--



下校時刻のお知らせ

- 12月7日～12日 学期末学級事務のため 15:10 下校
- 12月13～19日 個別懇談会のため 13:50 下校
- 12月26日・1月6日 終業式始業式のため 15:10 下校

<p>12月 1日(木) 6日(火) 7日～12日 13日(火) 14日(水) 15日(木) 16日(金) 19日(月) 20日～26日 26日(月) 27日～1月5日 29日～1月3日</p> <p>1月 6日(金) 13日(金)</p>	<p>読書月間 (～22日) 町別子ども会 学期末学級事務のため5時間授業 15:10下校 個別懇談会① 13:50下校 個別懇談会② 13:50下校 個別懇談会③ 13:50下校 個別懇談会④ 13:50下校 個別懇談会⑤ 13:50下校 学期末清掃 2学期終業式 5時間授業 15:10下校 給食費振替日 冬休み (～1/5) 学校閉庁日 (～1/3) 3学期始業式 5時間授業 15:10下校 スキー教室 (4年～6年)</p>
--	---